

第2部

平成30年度

功労会員・功労グループ表彰

功労会員・功労グループ選考結果

会員表彰 (8件)	①坪井 幸子 (生環 3期)
	②中村 吉宏 (国際 5期)
	③森 佳代子 (生環 6期)
	④西尾 孟三 (生環 7期)
	⑤佐伯 義昭 (国際 8期)
	⑥長谷川 博 (生環 9期)
	⑦土井 昭政 (国際 10期)
	⑧山田 淑子 (食文 10期)
グループ表彰 (2件)	⑨神戸ぴかぴか隊 (代表：新葉薫)
	⑩書道部 (代表：横田忠男)



つばい ゆきこ
①坪井 幸子 (生環 3期)

推薦者：奈島 伴治 (生環20期)

<活動内容>

- ・しあわせの村にあるビオトープ(自然の生態系)の保全、整備、周辺動植物の調査など。
- ・平成7年以前に作られていたビオトープは阪神大震災で大きな打撃を受けたが、その後多くの協力者と共にビオトープの保全活動にあたった。坪井さんは当時の多くの同志の方と共に、こうべ市民福祉振興協会緑地運営課と協議を進め、ビオトープを維持管理するための環境グループを立ち上げ、平成12年10月にビオトープの会を設立。環境部会の中で最も長い歴史を持つボランティアグループである。

<主な活動先>

- ・しあわせの村



活動状況



池の中の水生生物の調査



いきもの会議野草チームの方々のピオトープ来場時の説明



雨模様ピオトープでの作業前



ゼンマイの移植作業中

③ 森 佳代子 (生環 6期)

推薦者：山口 昭則 (生環18期)

<活動内容>

- ・平成12年の「ケナフの会」設立 及び ケナフ栽培、紙すき教室、ケナフ炭焼き、ケナフ草木染等の活動動員に関わり、現在の活動の基盤を築かれた。
- ・「いかり共同作業所」の支援開始から約16年間の地味な活動を継続中。

<主な活動先>

- ・社会福祉法人 いかり
勤労継続支援B型・生活介護 「いかり共同作業所」
所在地：神戸市兵庫区西出町1丁目2-13



活動状況

牛乳パックの切断紙すき材料化、飾り風船作り、封筒入れ

ケナフの会
いかり共同作業所
支援活動



あなかも 頑張って
みんなが / ?

押し花シール作り



豊洲川に押し花シールを流す。川が海までつながる海、川が海に繋がると海が繋がります。いかり共同作業所の活動を通して希望が広がります。

⑥ 長谷川 博 (生環 9期)

はせがわ

ひろし

推薦者：宮田 幸長 (美工17期)

<活動内容>

- ・東灘区会長、いきがい部会長、ケナフの会代表として活動。
- ・平成17年カレッジ卒業時から今日までの10年以上にわたり東灘区会、いきがい部会、ケナフの会において積極的に活動されている。また、東灘区会だけでなく、「梅一つ火会」(カレッジ卒業生による梅を守るボランティアグループ)、「東灘ボランティアガイドの会」の活動にも指導的立場で活躍されている。

<主な活動先>

- ・神戸市立遊喜幼稚園、のぞみ幼稚園(虫作業)
- ・サンライフ魚崎(歌の友愛訪問)
- ・ロングステージ御影(畑、将基、囲碁、麻雀等、)



活動状況



東灘ふれあいフェスタ



区会と現役の交流会



ブルトプ収集での
車いす贈呈



ケナフの会 勉強会

⑨神戸ぴかぴか隊 (代表：新葉薫)

につば かおる

推薦者：池田 八郎 (生環17期)

<活動内容>

・平成23年4月に神戸ぴかぴか隊がスタートしました。
現在まで約7年間にわたり下記の活動を継続して実施

1	神戸まつりの清掃ボランティアに参加
2	神戸マラソンにスタートブロックと沿道支援ボランティア、ボランティア幹ランナーに参加
3	神戸ルミナリエに清掃、案内ボランティアとして参加
4	震災慰霊1.17の集いの設置、撤収ボランティアに参加
5	1.17メモリアルウォークに参加
6	海開き前の須磨海岸クリーン作戦に参加 など

<主な活動先>

・神戸市が主催する各種イベントに参加して清掃、案内、などの活動と共に地域にも繋がる活動を実施



活動状況



神戸マラソン支援ボランティア



神戸ルミナリエ
清掃、案内ボランティア



千代桜まつり クリーン作戦
清掃ボランティア



神戸まつり
清掃ボランティア